

## 湿地の保全とワイズユースに関する国別研修会 開催概要

### 1. 研修名

2024年度湿地の保全とワイズユースに関する国別研修会

(英語名 National Training for Conservation and Wise Use of Wetlands in Japan)

### 2. 主催者等

主催 ラムサール条約東アジア地域センター (RRC-EA) ※  
共催 環境省、新潟市  
(運営 特定非営利活動法人 日本国際湿地保全連合 (WIJ))

※ ラムサール条約東アジア地域センター (RRC-EA) について

ラムサール条約第10回締約国会議 (COP10、韓国の昌原で開催) の決議に基づき設置され、東・東南・南アジア地域における情報交換や能力養成等に関するプラットフォームを提供する機関。条約の湿地自治体認証を受けた都市で構成する「世界湿地都市ネットワーク」の事務局も担う。

### 3. 目的と内容

湿地の保全とワイズユースの取組みを向上させることを目的とし、湿地に関する国内外の最新の動向、管理計画の作成やモニタリングなど、講義やグループワークのほか、現地視察等を含む研修を行う。

参考：過去の開催地

2017年 ティンプー (ブータン)  
2018年 Moeyungyi 湿地 (ミャンマー)  
2022年 アンヘレス (フィリピン)

### 4. 参加者

国内の湿地関係の行政職員 (指定管理者、関連団体職員を含む) など 約40人

### 5. 研修日程等

期日：2024年8月27日(火)～30日(金) 4日間

会場：新潟市内

